

公益社団法人 全国病院理学療法協会

# 広 報

平成24年10月15日 第210号

平成24年度 第1回 保険局会議 記録	1
第61回 日本理学療法学会 支部・地方会参加者数	3
平成24年度 協会主要会議及び地方学会計画表	3
第62回 日本理学療法学会 開催案内	4
第62回 日本理学療法学会 演題募集要項	5
第62回 日本理学療法学会 演題申込書	6
平成24年度 合算正味財産増減予算書	7
平成24年度 支部・地方会執行委員長名簿	9
本部発信文書一覧	10
諸会議及び役員渉外行動報告	10

## 平成 24 年度 第 1 回 保険局会議 記録

日 時 平成24年7月22日(日)11時～16時30分

場 所 協会事務所

参加者 龍澤会長・平野事務局長

三宅保険局長・大場保険局次長

青柳介護保険部長

会議に先立ち三宅保険局長から、第 53 回定時代議員総会で報告した事業計画を推進するため、「より具体的な行動計画をこの会議において作成したい」との挨拶があった。

1. 大場保険局次長から、東北会の会員より保険局に寄せられた意見や質問をこの会議で取り上げ、検討したうえで、できるものについては回答していきたい。との申し出があり了承された。

質問や要望の主なもの、及び検討結果は以下のとおりである。

1) 指定通所介護における個別機能訓練 I と II の算定要項が曖昧であるため、正確な情報を得たい。

対応：人員基準、算定要件及び QA など確認した。

2) 指定通所介護における個別機能訓練加算の単位数が低水準である。

対応：要望を継続して行う。

3) 介護分野の総合的な講習会を開催していただきたい。

対応：具体的な要望があれば、学術局と協議する。

4) 介護報酬算定上、PT、OT とは格差が生じてしまうので、職種別に算定できる項目を区別するような報酬体系にしていきたい。

例えば、急性期や回復期は PT、OT が行い、維持期は技能認定登録者が取り扱えるような報酬体系である。

対応：検討する。

5) 技能講習会における介護分野の講師に、認定ケアマネジャーや主任ケアマネジャーを組み入れていただきたい。

対応：学術局と協議する。

1. 診療報酬及び介護報酬に係る今後の要望活動について

龍澤会長

今回の改定を踏まえ、今後どのような要望活動を行えば良い結果に結びつくかを考えなければならないが、診療報酬の疾患別リハビリテーション料における要望の基本は、人員配置を現状維持し、報酬面で PT との格差を是正することである。

また、介護報酬においては、指定通所リハビリテーション費と指定通所介護の個別機能訓練加算等の分野で、人員配置や報酬算定で技能認定登録者が更に組み入れられることである。

このことを前提に要望書を作成し、然るべき時期に厚労省へ要望する。

平野事務局長

要望活動を行う際、介護報酬分野の要望が先行して議論される傾向にあるが、本協会の本意は、診療報酬の疾患別リハビリテーション料の場で業務に従事する会員の立場を守ることである。このことを踏まえ、要望活動を行っていただきたい。

三宅保険局長

龍澤会長と平野事務局長の意見を参考にして要望事項を検討し要望書を作成します。

## 2. 福祉用具専門相談員に係る件

三宅保険局長

運動療法機能訓練技能講習会において、介護課程を修了した際に取得できるとした福祉用具専門相談員は、本協会と厚労省との認識の相違により、平成18年度以降は認められないことになり、その経過は、広報で周知してきた。

しかしその後、老健局総務課が発出

した平成24年3月7日付文書、「介護保険最新情報（Vol263 No22）-福祉用具専門相談員指定講習会について」によって、平成18年度以降に開催された講習会であっても、都道府県知事が認めれば指定される可能性が出てきた。

今後の対応としては、中部会が岐阜県で開催する技能講習会の介護分野が修了した後、岐阜県知事に対して、指定講習会として認められるよう申請する予定である。

文責 青柳

第 61 回 日本理学療法学会 支部・地方会参加者数

地方会	支部	参加人数	演題数
北海道 100名	北海道	100	2
東北会 20名	青森県	3	1
	岩手県	5	1
	宮城県	2	0
	秋田県	1	0
	山形県	4	0
	福島県	5	0
関東甲 信越会 75名	茨城県	3	1
	栃木県	2	2
	群馬県	4	1
	埼玉県	9	1
	千葉県	10	1
	東京都	20	5
	神奈川県	13	1
	山梨県	0	0
	新潟県	4	0
北陸会 8名	長野県	10	2
	富山県	6	0
	石川県	1	0
中部会 22名	福井県	1	0
	静岡県	9	0
	岐阜県	5	1
	愛知県	7	1
	三重県	1	0

地方会	支部	参加人数	演題数
近畿会 20名	滋賀県	1	0
	京都府	4	2
	大阪府	9	4
	兵庫県	4	2
	奈良県	1	0
四国会 7名	和歌山県	1	1
	徳島県	1	1
	香川県	3	0
中国会 10名	愛媛県	3	1
	鳥取県	1	1
	島根県	1	0
	岡山県	1	0
	広島県	4	0
	山口県	3	0
九州会 10名	福岡県	1	0
	長崎県	1	0
	熊本県	1	1
	大分県	1	0
	宮崎県	1	0
	鹿児島県	4	0
	沖縄県	1	0

会員合計	272	33
------	-----	----

全国各支部から、ご支援、ご協力を賜り誠にありがとうございました。

※広報209号に掲載した年度計画表に変更と誤りがありましたので、下半期の予定表を掲載いたします。

平成 24 年度 協会主要会議及び地方学会計画表

年月日	三役会	理事会	監査会	学会・記念式典等
10月	20日(土)			広報210号発行
11月	10日(土)			第29回中国・四国理学療法学会 愛媛県支部創立60周年記念式典 3(土)・4日(日)松山市 第32回近畿理学療法学会 17日(土)・18日(日)(大阪市) 第50回中部理学療法学会 24日(土)・25日(日)(名古屋市)
12月	16日(土)	常任理事会9日(日)		広報211号発行
25年1月	19日(土)			支部・地方会提言・要望締め切り(31日)
2月	16日(土)			第20回認定試験 10日(日)
3月	9日(土)	第4回10日(日)		広報212号(議案書)発行
4月			年度末監査29日(祝)	

※平成 24 年 度運動療法機能訓練技能講習会は、近畿・中部の各地方会で開催。

※葬税理士法人との財務処理・東京記念学会準備会を適宜開催する予定。

会 員 各 位

第 62 回 日 本 理 学 療 法 学 会  
学 会 長 根 本 勝 義  
準 備 委 員 長 杉 浦 幹 雄  
副 準 備 委 員 長 讓 矢 正 二

## 第 62 回 日本理学療法学会開催案内

謹啓 会員各位におかれましては時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は本協会並びに東京都支部の学術活動に対し、格別のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて標記の「第 62 回日本理学療法学会」を東京都支部の担当により下記のとおり東京都内において開催することになりました。

つきましては、諸先生には貴重な臨床・研究の成果をお寄せいただき、充実した学会にしたいと考えております。皆様方には諸般ご多忙とは存じますが、より多くの演題のご提供をお願い申し上げます。

なお、演題の申し込みにつきましては、別紙の募集要項をご参照願います。

謹 白

### 記

名 称	第 62 回 日本理学療法学会
テーマ	リハビリテーションと運動 ～保存療法を考える～
会 期	平成 25 年 5 月 18 日（土）・19 日（日）
会 場	日本教育会館 〒 104-0003 東京都千代田区一ツ橋 2-6-2 TEL 03（3230）2801
主 催	公益社団法人 全国病院理学療法協会
担 当	関東甲信越地方会 東京都支部

# 第 62 回 日本理学療法学会 演題募集要項

- 1、演 題： 自由演題（未発表のもの）
- 2、発表時間： 7分以内
- 3、抄 録： 抄録原稿はA4版縦で横書き。800字以内  
パソコン用ワープロソフト「ワード」を使用し、フォントサイズ  
12ポイントで1行40字。併せてテキストファイルも作成し、  
CD-Rに保存し添付してください。  
原稿用紙の場合は、400字詰め原稿用紙横書き2枚内
- 4、発表スライド： Microsoft Office PowerPoint 2003～2010（Windows XP以降の  
OS）にて作成、CD-Rに保存し発表用原稿と共にコピーを取り保  
管してください。
- 5、申込方法： 「演題申込書」に必要事項を記入し下記へ送付をお願いします。  
メール送付も可能です。
- 6、締 切 日： 演題申込み 平成24年11月20日  
抄録原稿 平成24年12月20日  
発表原稿・発表用CD-R 平成25年4月20日

7、送 り 先

〒340-0216 埼玉県久喜市鷺宮中央1-23-8  
リハビリ健康クラブ わしみや治療院  
讓矢 正二  
TEL・FAX 0480(59)6800  
E-mail endai@rkc-washimiya.com

第 62 回 日本理学療法学会  
演題申込書

平成 年 月 日

※発表者氏名・施設名には必ずふりがなを記入してください

演 題 名			
支 部 名	支部		
発表者氏名	ふりがな		
共同研究者名			
勤 務 先	ふりがな		
	施設名		
自 宅	所 属		
	住 所 〒		
	電話		Fax
	E-mail		
	〒		
	電話		Fax
	E-mail		
主たる連絡先	勤務先・自宅 / 連絡方法 (TEL・Fax・e-mail)		
パワーポイント	有 ・ 無 / 都合の良いTEL時間 (午前・午後)		
連絡事項			

※ 以下事務局記入欄

受付番号	演題番号	
平成 年 月 日受付	発表日時	





2. 経常外増減の部																											
(1) 経常外収益																											
												固定資産売却益 その他経常外収益	0										0				
												経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
(2) 経常外費用																											
												固定資産売却損 その他経常外費用	0										0				
												経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
当期経常外増減額																											
												当期末一般正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
												当期末一般正味財産増減額	-4,831,075	-4,799,817	231,800	4,252,347	-1,662,860	-1,662,860	-1,662,860	-4,269,258	-8,930,000	-793,920	-485,740	-12,856,662	13,695,416	0	838,754
一般正味財産期末残高																											
												一般正味財産期末残高	-4,831,075	-4,799,817	231,800	4,252,347	-1,662,860	-1,662,860	-1,662,860	-4,269,258	-8,930,000	-793,920	-485,740	-12,856,662	13,695,416	0	838,754
II 指定正味財産増減の部																											
1. 増加の部																											
																							0				
2. 減少の部																											
																							0				
												当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
												指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
												指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
III 正味財産期末残高																											
												正味財産期末残高	-4,831,075	-4,799,817	231,800	4,252,347	-1,662,860	-1,662,860	-1,662,860	-4,269,258	-8,930,000	-793,920	-485,740	-12,856,662	13,695,416	0	838,754

## 平成 24 年度 支部・地方会執行委員長名簿

	地方会名	氏 名	郵便番号	自 宅 住 所
1	北海道会	米 谷 勝 行	067-0073	北海道江別市弥生町23-5
2	東 北 会	大 場 栄 悦	989-6207	宮城県大崎市古川堤根字上逆巻30-1
3	関東甲信越会	根 本 勝 義	196-0014	東京都昭島市田中町2-28-7
4	北 陸 会	蟹 谷 泰 郎	933-0114	富山県高岡市伏木古府2-4-43
5	中 部 会	可 知 謙 三	501-2105	岐阜県山県市高富2427-8
6	近 畿 会	中 川 保	581-0021	大阪府八尾市山本高安町2-9-22
7	中国会	川 口 清 宣	731-0232	広島県広島市安佐北区亀山南2丁目53-28
8	四国会	津 田 敏 彦	791-0242	愛媛県松山市北梅本町甲717-3
9	九州会	多 田 浩 幸	880-0951	宮崎県宮崎市大塚町正市5557-5

	支部名	氏 名	郵便番号	自 宅 住 所
1	北海道	小路口 憲	042-0941	北海道函館市深堀町14番33号
2	青 森	木 村 重 人	039-1541	青森県三戸郡五戸町字新田窪18-9
3	岩 手	菊 池 武 彦	021-0902	岩手県一関市萩荘字本町41-4-1
4	宮 城	菅 原 喜 弘	984-0057	宮城県仙台市若林区三百人町37-2
5	秋 田	高 橋 信 夫	013-0043	秋田県横手市安田字八王寺21-70
6	山 形	北 村 邦 尋	998-0011	山形県酒田市上安町2丁目7-3
7	福 島	本多 富士夫	960-0211	福島県福島市飯坂町湯野字銚子口6-20
8	茨 城	猿 橋 寛 弥	310-0832	茨城県水戸市吉田3054-2
9	栃 木	小 口 守	320-0044	栃木県宇都宮市南一の沢町2-5 テラスマンション202号
10	群 馬	荻 野 浩 正	370-3511	群馬県高崎市金古町1484-7
11	埼 玉	小 林 勇	350-0043	埼玉県川越市新富町1-6-9 アルコート川越302
12	千 葉	高 城 克 己	266-0031	千葉県千葉市緑区おゆみ野3-28-1 オーシャンビュー式番館208号
13	東 京	根 本 勝 義	196-0014	東京都昭島市田中町2-28-7
14	神奈川	山 本 高 詮	258-0002	神奈川県足柄上郡松田町神山137-2
15	山 梨	吉 村 一 男	400-0032	山梨県甲府市中央3-9-11 セントラルマンション 706
16	新 潟	本 間 信 一	951-8006	新潟県新潟市中央区附船町1丁目4319番地
17	長 野	等々力 正和	399-8201	長野県安曇野市豊科南穂高5247-4
18	富 山	前 川 興四知	934-0011	富山県射水市本町2-11-24
19	石 川	川 渕 貢	922-0024	石川県加賀市大聖寺永町イ17
20	福 井	渡 邊 文 夫	916-0107	福井県丹生郡越前町上糸生30-4
21	静 岡	大 河 原 功	420-0871	静岡県静岡市葵区昭府2-6-9
22	岐 阜	高 妻 忠 男	502-0934	岐阜県岐阜市大福町10-29-1
23	愛 知	加 藤 尚 浩	472-0015	愛知県知立市谷田町本林2-14-3 ライオンズマンション知立南5番館501
24	三 重	内 田 弘 己	510-1222	三重県三重郡菰野町大強原3653
25	滋 賀	小 川 和 芳	652-0041	兵庫県神戸市兵庫区湊川町3-6-11
26	京 都	丹羽 つとむ	564-0041	大阪府吹田市泉町1丁目14-2
27	大 阪	町 井 修 治	575-0032	大阪府四條畷市米崎町9-1
28	兵 庫	明 野 哲 夫	673-1421	兵庫県加東市山国2016番地144
29	奈 良	岡 田 光 裕	636-0082	奈良県北葛城郡河合町葉井187
30	和歌山	柳 田 多 紀 子	649-6422	和歌山県紀の川市花野83-23
31	鳥 取	福 山 洋	680-0945	鳥取県鳥取市湖山町南3-163-5
32	鳥 根	高 木 耐 正	695-0011	鳥根県江津市江津町545-4
33	岡 山	山 口 大 輔	700-0021	岡山県岡山市北区国体町4-30-2008
34	広 島	川 口 清 宣	731-0232	広島県広島市安佐北区亀山南2丁目53-28
35	山 口	杉 村 典 也	745-0801	山口県周南市久米3106-8
36	徳 島	角 山 宏 幸	770-0942	徳島県徳島市昭和町8-6-27
37	香 川	谷 本 清	760-0080	香川県高松市木太町3098-5
38	愛 媛	石 川 啓 一	791-8036	愛媛県松山市高岡町508-8
39	福 岡	大 賀 崇 正	313-0011	福岡県福岡市東区香椎2-18-33-414
40	長 崎	西 口 政 男	851-0134	長崎県長崎市田中町346
41	熊 本	津 川 公 雄	869-0511	熊本県宇城市松橋町曲野2483-14
42	大 分	下 藤 智 也	874-0939	大分県別府市立田町2-31
43	宮 崎	多 田 浩 幸	880-0951	宮崎県宮崎市大塚町正市5557-5
44	鹿 児 島	獅 子 崎 直 也	890-0013	鹿児島県鹿児島市城山I-1-2 カネミツコーポ302号
45	沖 縄	田 場 上	901-2203	沖縄県宜野湾市野嵩2-10-7-2

## 本部発信文書一覧

月日	文書番号	宛先	文書名
7/12	28	支部執行委員長各位	入会案内の送付について
25	29	支部執行委員長各位	技能認定登録証及び手帳の改正発行について
19	30	役員・執行委員長各位	平成24年度 役員名簿の送付について
19	31	厚生労働省事務次官	第61回 日本理学療法学会終了報告書の提出について
26	32	支部執行委員長各位	技能認定登録制度に係る登録の更新について
8/8	33	厚生労働大臣	協会創立65周年記念並びに法人認可50周年記念に係る厚生労働大臣表彰について
13	34	病院長・施設長各位	第35回 理学療法指導者講習会出張許可のお願い
20	35	厚生労働省医政局長	平成25年春の叙勲及び褒章候補者の推薦について(回答)
20	事務連絡	東洋療法研修試験財団	財団共催生涯研修会の開催申請について
20	事務連絡	支部執行委員長	平成24年度会費納入のお願い(鹿児島・滋賀・京都・和歌山・鳥取・山口・大分・長崎の各支部)
9/16	36	理事会構成員各位	第4回 理事会の開催中止について
16	37	監査会関係各位	平成24年度 中間監査会の中止について
20	38	関係団体(10団体)	第62回 日本理学療法学会後援名義使用について
20	39	厚生労働大臣	第62回 日本理学療法学会後援名義使用について

## 諸会議及び役員渉外行動報告

月日	用務地	用務内容
6/28	財団会議室	東洋療法研修試験財団 評議員会
7/7	協会事務所	三役会・広報209号校正作業 第62回 日本理学療法学会準備委員会
13	協会事務所	学術局 技能認定登録に係る業務処理
14・15	別府市	第53回 九州理学療法学会 出席
17	ツナビル1階会議室	ニュー大崎管理組合理事会
20	厚労省医政局医事課	第61回 日本理学療法学会終了報告書提出
21	協会事務所	葬税理士法人財務処理作業
22	協会事務所	第1回 保険局会議
30	厚労省医政局医事課	厚生労働大臣表彰に係る件について
8/4	協会事務所	葬税理士法人財務処理作業
8	厚労省医政局医事課	厚生労働大臣表彰についてのお願い
18	協会事務所	葬税理士法人財務処理作業
24	厚労省医政局医事課	厚生労働大臣表彰に係る件について
9/1	協会事務所	組織管理情報局 業務処理作業
9/1・2	福島市	第54回 東北理学療法研修学会 出席
15	協会事務所	三役会・表彰選考委員会 葬税理士法人財務処理作業
18	ツナビル1階会議室	ニュー大崎管理組合理事会
20	全鍼師会館	第3回 あはき等法推進協議会
22・23	松山市	第35回 理学療法指導者講習会

## 編集後記

例年ですと、9月に入ると朝夕の涼しさが増し、日中も過ごしやすくなりますが、今年の9月は、異常なほど暑さが長続きしました。私も「あと一週間我慢すれば」とか、「あと少し経てば」と自分に言い聞かせ、涼感を待ち望んでおりましたが、皆様はどんな初秋をお過ごしになったことでしょうか。

さて、広報210号は、保険局の会議録、札幌学会の参加者数や東京学会の演題募集、今年度の予算書を始め、本部の活動状況を中心に編集させていただきました。

予算書については、会員の皆様から「もう少し見やすくないのか」とご指摘を受けておりますが、会計諸表を正確にお示しする上で、今回は例年通り掲載いたしました。諸表を見やすくする件については、今後の検討課題にしたいと思います。

10月も半ばを過ぎ、やっと涼しさを感じるようになってきました。間もなく涼しさが寒気に変わりますが、それまでは快適な気分で過ごしたいものです。

平成24年10月

青柳利之

発行人 公益社団法人 全国病院理学療法協会  
〒141-0032 東京都品川区大崎3-6-21  
ニュー大崎 318号  
TEL 03(3494)1948番  
FAX 03(3494)1950番  
ホームページアドレス <http://nhpta.net>

発行責任者 龍澤良忠  
編集責任者 青柳利之